

研究課題名

Osimerutinib の効果への影響が、前治療 EGFR-TKI の種類によって生じるのかを解析する後ろ向き研究

1. 研究の対象

EGFR チロシンキナーゼ阻害剤の投与を受けた肺癌患者であり、かつ、獲得耐性遺伝子 T790M が血漿もしくは組織検査にて証明され、Osimerutinib を使用した患者様。

2. 研究目的・方法

EGFR-TKIs のシーケンスについて考えるために、患者背景、癌の種類、EGFR 遺伝子変異の type と測定方法、過去の治療歴、Osimerutinib の効果・治療期間・PD の場所、などのデータを多施設で retrospective 解析を行い、直前治療の EGFR-TKIs の違いにより効果に差が生じるのかを調べます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療内容

試料：利用しません

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究実施責任者：

今村文生

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 主任部長

〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL 06-6945-1181

研究事務局：

田宮基裕

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

〒541-8567 大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL 06-6945-1181

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 今村 文生

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究代表者：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 田宮 基裕

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

以上